

KENWOOD

DRIVE REVIEWER

DRK-H75Gドライブレコーダー(スマホ連携モデル)
専用ビューアーソフト

取扱書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

株式会社 JVCケンウッド

目次

パソコン用ビューアーソフトを使う	3
DRIVE REVIEWER の動作環境	3
インストールする	3
再生する	4
ビューアーソフトを起動する	4
画面の操作	5
Google Earth プロで使用する	
データを読み込む	10
microSD カードのデータを	
パソコンにバックアップする	12
バックアップフォルダを設定する	12
バックアップした映像を見る	13
設定を変更する	14
設定を初期化する	19
故障かなと思ったら	20
商標 / ライセンス	22

パソコン用ビューアーソフトを使う

ビューアーソフト「DRIVE REVIEWER」は、DRK-H75G ドライブレコーダー（スマートフォン連携モデル、以降ドライブレコーダー）で記録した映像と音声を再生する、設定を変更するためのパソコン用の専用ビューアーソフトです。また、データのバックアップなども行います。



- DRIVE REVIEWER の機能やデザインは、バージョンアップによって変更される場合があります。
- DRIVE REVIEWER で表示する録画ファイルの画質は接続する純正機器によります。
- 本書で使用する画面はイメージです。
- 前方録画用カメラの映像が FRONT(フロントカメラ) 映像、後方録画用 HD カメラ (ディーラーオプション) の映像が REAR(リアカメラ) 映像として表示されます。

DRIVE REVIEWER の動作環境

OS	Windows 10 (32Bit/64Bit) Windows 11 (64Bit) ※最新の動作環境は、以下の URL リンクをご確認ください。 https://www.kenwood.com/jp/car/oem/dop/subaru/
CPU	Intel Core i3 2GHz 以上 フロント / リア同時再生時は Core i5(4 コア) 2.5GHz 以上推奨
メモリ	4GB 以上
ディスプレイ	1280x800 以上
サウンド	Windows で使用可能な PCM サウンド再生機能
その他	地図表示機能を使用する場合は、インターネットに接続できる環境が必要です。



- ご使用のパソコンの環境によっては、再生時に映像が乱れたり音声が途切れたりする場合があります。その場合は、ビューアーソフトを終了させ、再度ビューアーソフトを起動して映像を再生してください。
- ご使用のパソコンの環境によっては、ファイルの再生ができない場合があります。

インストールする

- 1 <https://www.kenwood.com/jp/car/oem/dop/subaru/> で 「DRK-H75G」 を選んでインストーラーをダウンロードする
- 2 パソコンにインストールする

再生する

ビューアーソフトを起動する

- 1 microSD カードをドライブレコーダーから取り外し、付属の SDカード変換アダプターに挿入してから、カードリーダーを使用してパソコンに接続する
- 2 ビューアーソフトを起動する

Windows 11 の場合：「スタート」-「すべてのアプリ」-「DRIVE REVIEWER A3」をクリックする
Windows 10 の場合：「スタート」-「DRIVE REVIEWER A3」フォルダー「DRIVE REVIEWER A3」をクリックする
「DRIVE REVIEWER」画面が表示されます。
- 3 microSD カードを接続しているドライブを指定する



映像が表示され再生が始まります。



- DRIVE REVIEWER を使用するときは他のアプリケーションは閉じてください。同時に立ち上げていると動作が遅くなることがあります。

画面の操作



- ③映像再生画面の小画面に表示される映像は⑥の再生ファイル選択ボタンで選んでいない方の映像を表示します。

①拡大表示機能

再生している映像画面の上下左右の場所を拡大したり、任意の場所を拡大表示します。

ボタン	説明
	拡大表示したときにクリックすると、通常画面に戻ります。
	画面中央、左上、右上、左下、右下を拡大（2倍）表示します。
	表示される枠（①）を拡大したい位置に動かして、拡大率（②）をクリックするたびに1倍/2倍/3倍/4倍/5倍で拡大表示します。 [リセット]（③）をクリックすると等倍表示（1倍）になります。

②メニュー

ファイル

	フォルダを選択する	読み込むファイルが入っているフォルダを選択します。
開く	kmz/kml* にエクスポート	Google Earth プロに読み込むためのデータを出力します。
	バックアップ	データをバックアップします。
終了	ビューアーソフトを終了します。	

*kmz ファイルまたは kml ファイルは Google Earth プロに読み込むためのデータです。



microSD カードのドライブを選択できます。

設定

本体設定	設定を変更できます。変更した情報は microSD カードに設定ファイルとして書き込まれます。
-------------	---

ヘルプ

バージョン	ビューアーソフトのバージョンが確認できます。
--------------	------------------------

③映像再生画面

映像を再生または表示する画面です。

④トラックバー / 再生時間



動画情報の再生位置を示します。再生位置に応じて、地図およびグラフの現在位置を更新します。

00:00:37/00:02:00

再生時間 / 総再生時間

⑤小画面表示ボタン

ボタン	説明
	③映像再生画面に小画面を表示しています。 クリックすると に切り替わり小画面を消します。
	③映像再生画面の小画面表示が消えています。 クリックすると に切り替わり③映像再生画面に小画面を表示します。



- ・後方録画用 HD カメラ（ディーラーオプション）の映像がないときには操作できません。

⑥再生ファイル選択ボタン

選択されているボタンの映像が表示され、ボタンをクリックして切り替えます。

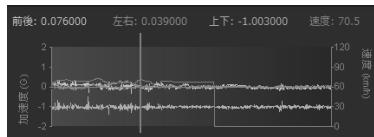
ボタン	説明
FRONT	⑪種類別一覧にフロントカメラの動画ファイルを表示しています。 クリックすると REAR に切り替わり、リアカメラのファイルを表示します。
REAR	⑪種類別一覧にリアカメラの動画ファイルを表示しています。 クリックすると FRONT に切り替わり、フロントカメラのファイルを表示します。

⑦再生操作ボタン

ボタン	説明
	前 / 次のファイルを再生します。
	前 / 次のコマを表示します。
	再生を停止します。
	再生します。
	一時停止します。
	クリックすると再生中の動画を静止画としてパソコン（任意の場所）に保存します。
	⑤小画面を表示していないときは、クリックするたびに X1 · X2 · X4 · X8 · X1/2 と再生速度が切り替わります。 ⑤小画面を表示しているときは、クリックするたびに X1 · X2 · X1/2 と再生速度が切り替わります。
	音量を調整（0 ~ 100）します。

⑧グラフ

再生中の動画ファイルに対応した加速度（G）の大きさと速度の折れ線グラフです。



- 表示している加速度（G）および速度は実際の加速度（G）及び速度と異なる場合があります。

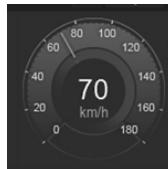
⑨再生中のファイルのパス

再生中のファイルの格納場所を表示しています。

D:\\$NORMAL\¥240305143706.MP4

⑩スピードメーター

再生している動画ファイルの車両速度を表示します。



- 表示している車両速度はあくまで目安です。
- 録画中にトンネルを走行しているときなど GPS が受信できない状態が約 15 秒続くと車両速度の表示は 0 (ゼロ) になります。

⑪種類別一覧

表示をクリックすると③映像再生画面に録画または記録された映像が表示され、再生が開始されます。



「ファイル」の場合：記録開始日時 / ファイルの格納場所

「イベント」の場合：録画開始日時 / イベント名

①ファイル

すべての動画ファイルの一覧を表示します。

②イベント

イベント（衝撃）記録、手動録画のファイルの一覧を表示します。

③静止画

静止画ファイルの一覧を表示します。

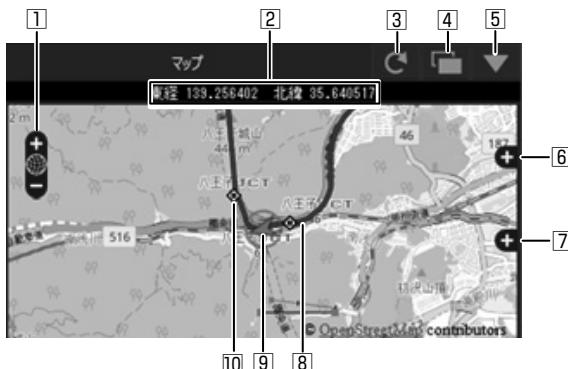
④ FRONT/REAR

FRONT/REAR のどちらの映像かを表示します。

⑫地図表示ボタン

⑪種類別一覧の見たいファイルをクリックすると、選択した動画ファイルの位置情報が地図上に表示されます。

地図が表示されていないときは **マップ ▲** をクリックしてください。



① 地図を拡大 / 縮小します。

② 緯度・経度を表示します。

③ 地図を再読み込みします。

④ 地図を別ウィンドウで開きます。

⑤ 地図を非表示にします。 **マップ ▲** をクリックすると地図を表示します。

⑥ 地図上に表示される経路やアイコンの表示・非表示を選択できます。

⑦ 広域地図を表示します。

⑧ 経路

2日以上の経路を表示しているときは、日ごとに色を変えて表示します。

→ 1日目 青 → 2日目 赤 → 3日目 緑 → 4日目 白 → 5日目 マゼンタ → 6日目 水色 → 7日目 黄色

⑨ 選択中のファイルの自車位置を表示します。

⑩ 各ファイルの先頭位置

アイコンにマウスカーソルを合わせるとファイルの先頭位置の映像が表示されます。クリックすると該当ファイルを再生します。



- microSD カードの容量（常時録画 / 駐車録画）またはファイル数の制限（手動録画、イベント（衝撃）記録、駐車録画、静止画記録）によりファイルが消去されます。消去された部分については地図上に表示されません。
- 起動直後やビル街、トンネル、高架下などの受信環境が悪い場所の走行や GPS 衛星の状態によっては、GPS の情報が正常に受信できずに、地図上で自車位置すれや速度、経路の色が正しく表示されないことがあります。
- 地図を表示するには、インターネットに接続する必要があります。

Google Earth プロで使用するデータを読み込む

microSD カードに録画または記録したデータを Google Earth に表示することができます。

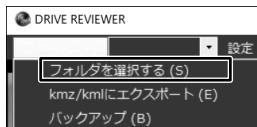
準備

- データを出力する前に、お使いのパソコンに Google Earth プロ（パソコン用）をインストールしてください。Google Earth プロは、<https://www.google.com/earth/about/versions/> からダウンロードできます。（2024 年 7 月現在）

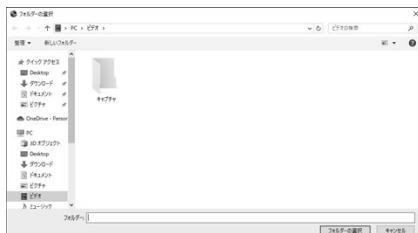
1 microSD カードをドライブレコーダーから取り出し、カードリーダーに挿入してパソコンに接続する

2 ビューアーソフトを起動する

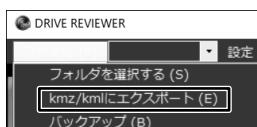
3 メニューの「ファイル」－「フォルダを選択する」をクリックする



4 microSD カードのドライブを選択して、動画を読み込む



5 メニューの「ファイル」－「kmz/kml にエクスポート」をクリックする



6 保存先を選択し、保存するファイル名を入力して、「保存」をクリックする



- kmz は kml ファイルを zip 圧縮したものです。どちらのファイルでも Google Earth プロで読み込むことができます。

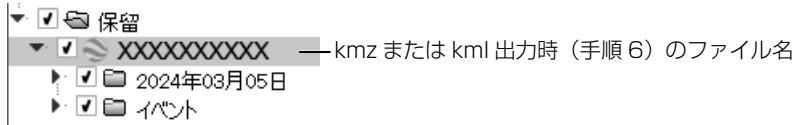
7 「出力が完了しました」と表示されたら「OK」をクリックする

8 Google Earth プロ (Google Earth Pro) を起動する

9 出力したファイルを開く

画面左側に保留フォルダと保存したデータのファイル名が表示されます。

ファイル名をクリックすると保存したデータが表示されます。



フォルダのレ点を外すと外したデータの表示が地図から消えます。

- Google Earth プロの操作については Google Earth プロのヘルプなどをご覧ください。



microSD カードのデータをパソコンにバックアップする

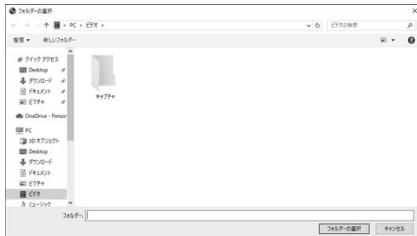
microSD カード内の必要な映像データはパソコンのハードディスクなどに定期的にバックアップしてください。位置情報などのシステムファイルと関連付けたまま保存するために、ビューアーソフトを使用してバックアップしてください。

バックアップフォルダを設定する

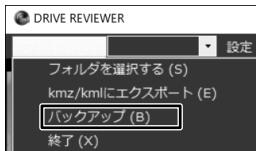
- 1 microSD カードをドライブレコーダーから取り出し、カードリーダーに挿入してパソコンに接続する
- 2 ビューアーソフトを起動する
- 3 メニューの「ファイル」－「フォルダを選択する」をクリックする



- 4 microSD カードのバックアップをするデータが入っているドライブを選ぶ



- 5 メニューの「ファイル」－「バックアップ」をクリックする



6 バックアップするファイルにチェックを付けて、「実行」をクリックする



ファイル

最初はすべてのファイルに "レ" 点が付いています。

バックアップしないデータは "レ" 点をクリックして選択を解除してください。

- 「全解除」をクリックするとすべての "レ" 点が解除されます。
- 「全選択」をクリックするとすべてに "レ" 点が付きます。
- バックアップデータのフォルダ名はバックアップをクリックしたときの日時になります。変更したい場合は「作成するフォルダ」を書き替えることができます。
- 「変更」をクリックするとバックアップ先を変更することができます。

7 メッセージが表示されたら「はい」をクリックする

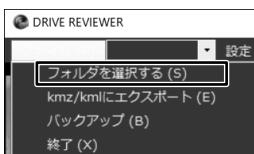
- バックアップの保存先を設定していない場合は、「マイビデオ」または「ビデオ」(ご使用の Windows のバージョンによって異なります) に保存されます。

8 メッセージが表示されたら「OK」をクリックする

バックアップした映像を見る

1 ビューアーソフトを起動する

2 メニューの「ファイル」 - 「フォルダを選択する」をクリックする



3 バックアップしたデータのフォルダを選ぶ

再生画面が表示され、動画ファイルを再生することができます。

4 見たい映像ファイルのフォルダを選択する

再生画面が表示され、動画ファイルを再生することができます。

設定を変更する

ビューアーソフトで設定を変更することができます。変更した設定情報を microSD カードに保存します。設定を保存した microSD カードをドライブレコーダーに挿入し、電源をオンにすると自動的に設定が変更されます。

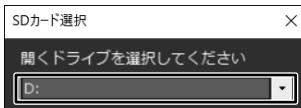
- 1 microSD カードをドライブレコーダーから取り出し、カードリーダーに挿入してパソコンに接続する
- 2 ビューアーソフトを起動する
- 3 メニューの「設定」をクリックする



- 4 「本体設定」をクリックする



- 5 microSD カードを接続しているドライブを指定する



- 6 「OK」をクリックする



- microSD カードに設定データがない場合、またははじめてご使用になる場合は、「設定ファイルを読み込めません」とメッセージが表示されますので「OK」をクリックしてください。
- microSD カードに以前の設定が保存されている場合は、以前の設定が設定画面に表示されます。

- 7 本体の設定を変更する (→ P.15) ~ (→ P.18)

- 8 「OK」をクリックする

設定情報が microSD カードに保存されます。

- 9 メッセージが表示されたら「はい」をクリックする

- 10 メッセージが表示されたら「OK」をクリックする

■駐車録画の設定をする

「駐車録画」をクリックする

* : お買い上げ時の設定

項目	設定	説明
駐車録画	しない / する *	駐車録画をするかしないかを設定します。
降車時開始時間設定	OFF/30秒後 */ 1分後 /3分後	降車時の駐車録画を開始する時間を設定します。
乗車前停止時間設定	OFF/30秒前 */ 1分前 /3分前	乗車時の駐車録画を終了する時間を設定します。
感度設定（駐車録画）	1/2/3/4*/5	駐車中の本機が衝撃を検出する感度を設定します。1（大きな衝撃で検知します）～5（小さな衝撃で検知します）
駐車録画案内	しない / する *	駐車録画が行われた場合、本機の電源オン時に音声ガイダンス（駐車録画があります）の案内をするかしないかを設定します。



■ 動画記録の設定をする

「動画記録」をクリックする

* : お買い上げ時の設定

項目	設定	説明
動画画質	高画質 */ 標準画質	常時録画、手動録画、イベント（衝撃）記録、駐車録画、静止画の画質を設定します。（個別に画質の設定はできません。）
音声録音	しない / する *	録画時にマイクの音声を録音するかしないかを設定します。
感度設定（イベント）	1/2/3*/4/5	常時録画中に衝撃を検知してイベント（衝撃）記録を開始するときの感度を設定します。1（大きな衝撃で検知します）～5（小さな衝撃で検知します）



■ システムの設定をする

「システム」をクリックする

* : お買い上げ時の設定

項目	設定	説明
ブザー音	OFF/1/2*/3	ブザー音と音声ガイダンスの音量を設定します。



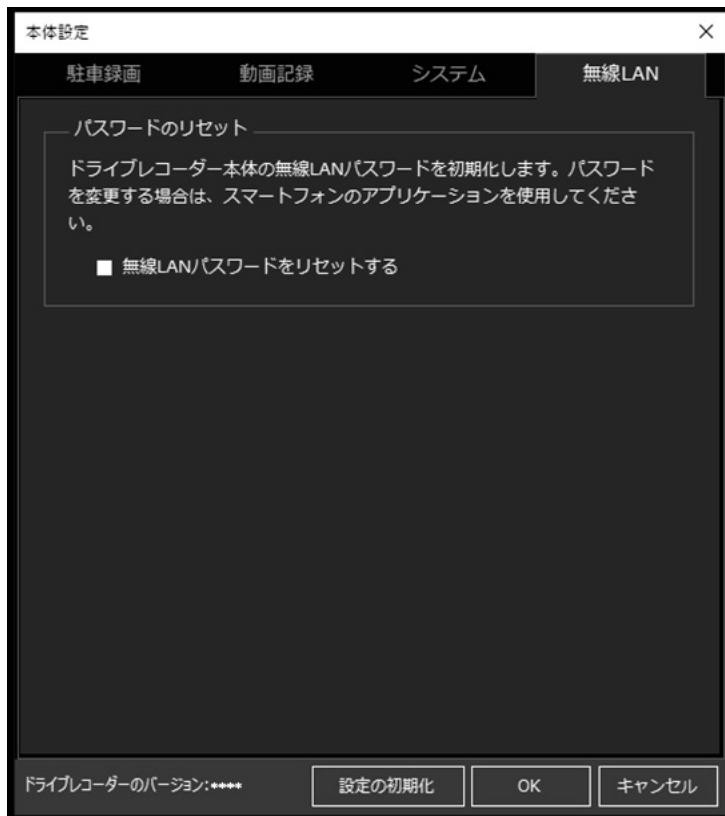
- エラー時の音声ガイダンスと microSD カードをフォーマットするときのブザー音と音声ガイダンスは、ブザー音を「OFF」に設定しても音声出力します。

■ 無線 LAN の設定をする

「無線 LAN」をクリックする

* : お買い上げ時の設定

項目	設定	説明
無線 LAN パスワードをリセットする	—	チェックをありにすると、本機の無線 LAN パスワードを初期化します。



- 無線 LAN パスワードの変更は、スマートフォンアプリ「withDR」で行います。変更については取扱書の「スマートフォンアプリを使う」をご覧ください。

設定を初期化する

ビューアーソフトで設定を初期化することができます。初期化の情報を microSD カードに保存します。microSD カードをドライブレコーダーに挿入し、電源をオンになると、自動的に設定を初期化します。

- 1 ビューアーソフトを起動する
- 2 メニューの「設定」をクリックする



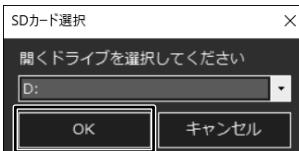
- 3 「本体設定」をクリックする



- 4 microSD カードを接続しているドライブを指定する



- 5 「OK」をクリックする



設定画面が表示されます。

- 6 「設定の初期化」をクリックする



「駐車録画」、「動画記録」、「システム」の設定がお買い上げ時の設定に戻ります。

- 7 メッセージが表示されたら「はい」をクリックする

お買い上げ時の設定に戻ります。

- 8 「OK」をクリックする

初期化された設定内容を microSD カードに保存します。

- 9 メッセージが表示されたら「はい」をクリックする

- 10 メッセージが表示されたら「OK」をクリックする

故障かなと思ったら

■ DRIVE REVIEWER

質問事項	回答
ビューアーソフトを消してしまった。	専用サイトからインストーラーをダウンロード(→P.3)し、再度インストールしてください。
再生ボタンを押しても映像の再生が始まらない。	ファイルを読み込みなおしてください。それでも再生しないときはファイルが壊れている可能性があります。
イベント(衝撃)記録で録画された動画を再生した場合に、再生時間が設定した時間より短いものがある。	車のエンジンをかけた後すぐに衝撃を検知した場合や、衝撃検知した後すぐに車のエンジンを切った場合には、設定した時間より短い映像になります。
記録できた映像は、事故の証拠として認められるですか？	ドライブレコーダーは、事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。
パソコンにmicroSDカードを挿入しても認識しません。	microSDカードが正しく挿入されていない可能性があります。再度microSDカードやカードアダプターを挿入しなおしてください。また、カードリーダーを使用している場合、カードリーダー自体が正しくパソコンで認識できていない可能性もあります。カードアダプターからmicroSDカードを取り出して、挿しなおしてください。カードリーダーについてはカードリーダーに付属の説明書を参照してください。
ビューアーソフトが起動しない。	ビューアーソフトの動作環境をご確認ください。(→P.3)問題がない場合は、再度インストールしなおしてください。
再生ボタンを押しても映像は再生されるが、音が出ない。	・音声録音が「しない」の設定(→P.16)になっている可能性があります。また、ビューアーソフトの音量設定またはパソコンの音量設定が最小になっていないかご確認ください。 ・設定を変更しても音声が出ない場合は、ドライブレコーダーの内蔵マイク(集音部)が覆われていないかご確認ください。
再生時に映像が乱れたり音声が途切れたりする。	ご使用中のパソコンが推奨する動作環境を満たしているかご確認ください。パソコンのスペックが低かったり、他のアプリケーションが起動していると再生や音声が途切れることができます。
地図上に自車位置が表示されない。	SYSTEMフォルダ内のファイルを削除すると自車位置は表示されません。
地図の自車位置が実際とずれている。	トンネルや高架下、ビル街など走行する場所や、GPS衛星の状態によっては、GPSの情報が正常に受信できず、位置がずれることがあります。
速度が実際とずれている。	速度はGPSの情報から取得しており、トンネルや高架下、ビル街など走行する場所や、GPS衛星の状態によっては、速度がずれた表示になることがあります。
スムーズに再生されない。	ビューアーソフトの他にアプリケーションが起動している場合は、他のアプリケーションを閉じてください。
設定ファイルが読み込めません。	はじめてご使用になったときや、microSDカードをフォーマットしたときなど、microSDカードに設定データがない場合に表示されます。設定データは、ドライブレコーダーにmicroSDカードを挿入したまま電源をオフにすると書き込まれます。microSDカードに設定データがあればビューアーソフトで設定を変更することができるようになります。

質問事項	回答
地図が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> GPS を接続していない場合は、地図情報は取得できません。 インターネットに接続していない。またはネットワークの回線状況が悪い。 電源がオンになっているときに、microSD カードを取り出した。
記録した映像は、Windows Media Player 等の汎用ソフトで見ることはできるか？	基本的には、パソコン用の専用ビューアーソフトで再生してください。他の再生ソフトによっては再生できない場合があります。また、速度や位置などの情報は確認できません。

商標 / ライセンス

- Google、Google Earth は Google LLC の商標です。
- Windows、Windows Media は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel Core は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- microSD は SD-3C LLC の商標です。

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12